



令和4年度那覇商工会議所青年部

7月定例会

縁をキズナへ～守る強さと貫く力～

広報ブランディング委員会



全国他単会参加者

参加者の声

「高良先生のお話しを聞いて、改めて沖縄県民として、観光と暮らしのバランスをとることの難しさ、今動き始めないと未来の沖縄は良くならないということ、首里のまちと向き合わないといけないと感じました」

「新垣先生と高良先生の対談を聞いて、なかなか厳しい現状が伝わってきました。首里城の再建は嬉しいことですが、周辺の交通環境への課題をどうしていくのか、私たちが積極的に声を上げていかないといいませんね」と声があがりました。

那覇YEGでは、「交流と研鑽」をテーマに交流会事業を行っています。ここ数年は感染症対策にともない、リアルでの事業開催は中止が続いておりました。しかし、新たなフェーズに突入した今だからこそ、改めて「人と人との繋がりが大切」と考え、会員が積極的に活動し、共に歩むきっかけを作れるような事業計画を実施しています。

8月定例会は「那覇めしグランプリ決定戦を那覇市の経済活性化にどう繋げていくか」というテーマで、那覇市職員を交えたグループディスカッションを行う予定です。

那覇商工会議所青年部会報

那覇

ハイサイ! 青年部

YEG

Naha Chamber of Commerce and Industry Youth Club

2022年

8月号

第313号

令和4年度活動スローガン 縁をキズナへ～守る強さと貫く力～



高良氏 新垣氏 クロストーク



クロストークに聞き入る参加者

7月定例会・事業の部「首里城再建と首里のまちづくり」が開催されました。

2022年7月13日(水) 20時～21時 那覇市ぶんかテンプス館 テンプスホールにて、那覇YEG7月定例会・事業が行われ、リアルとオンライン含め87名の方にご参加いただきました。

事業の部では、歴史学者 琉球名誉教授の高良 倉吉 氏(以下、高良氏)と、首里出身の県議会議員 新垣 淑豊 氏(以下、新垣氏)にご登壇いただき「首里城の再建と首里のまちづくり」について高良氏が、対談では高良氏と新垣氏が首里城の今とこれからの課題について議論していただきました。

高良氏は最初に、首里城と首里のまちの課題は「二度と焼けない首里城をつくること」「地域住民が住みやすい首里をつくること」と強く訴え、理由として「首里城の建設には、多くの人と費用が関わっています。また、道路の狭さや急傾斜地が多く、パーキングやスーパーなどの不足も目立ち、場所を確保できていないため、渋滞が起きやすい現状です」とし、首里のまちの現状を「若い人が住みにくいまち」と表現していました。

また「住民への対策はまだされていません。しかし、首里城の再建準備は着々と進んでいます」とも話し、「国も県も積極的に動いていますが、那覇市との意識の差を感じざるを得ません」と語る場面もありました。

今後は「観光スポットとしての機能と同時に、暮らしやすい首里のまちにしていく必要があります」と指摘し、これからどう向き合っていくかを論点として、新垣氏との対談がスタートしました。

高良氏と新垣氏の対談では、高良氏が「焼失前の首里城には、年間250万人の人たちが来ていました。観光地としては魅力的ですが、首里の城下町は大渋滞が発生し、住民を苦しめていたのも事実です。今後は再建とともに、城下町を整備していくことはできないのでしょうか。首里の魅力を見失わずに整備するための、具体的な解説策が必要です」と、首里城と首里のまちへの想いを何度も言葉を変えて、新垣氏に伝える場面が多く見られました。これに対し新垣氏も「那覇市は便利というイメージですが、首里のまちは買い物難民になってしまう地域ができていくのは事実です。首里には事業所が8%しかなく、それが原因なのはわかっているため、伝統を守りつつ、環境を整えていきたいと考えています」としました。新垣氏に何度も意見を求めた高良氏は最後に「4年後には首里城が再建予定です。それまでに首里城と城下町が連携でき、魅力を引き出せるようなイベントをしていきたいです」と話し、これに新垣氏も同意していました。

「新しい駐車場を準備する提案とともに、首里のまちの特徴を活かしたイベントを企画していきましょう。」と新垣氏は話し、対談を終えました。



委員長挨拶



高良倉吉氏講演



新垣淑豊氏



直前会長挨拶



会長挨拶



綱領朗読、指針唱和



開会宣言



慶弔金贈呈



慶弔金贈呈

7月定例会・定例の部が開催されました。

同日の定例会定例の部ではリアル参加のみの対象で63名の参加となりました。

広報ブランディング委員会 潮 結奈君の司会進行の下、同委員会の瑞慶覧副会長の開会宣言、YEG宣言にて開幕、会員による商工会議所青年部の歌「伸び行く大地」の斉唱後、島袋太至君による綱領朗読・指針唱和と続き、平良会長が挨拶に立ちました。

平良会長は「今回会長になって4回目の挨拶となる。常々申し上げているがYEGは可能性の宝庫だと思っている。YEGに対する捉え方、関わり方、見方、一つ一つが人によって良くも悪くもなる。私が今年度掲げたスローガンは『縁をキズナへ～守る強さと貫く力～』。一回一回の定例会を大切に、一人一人が交流をして、縁をしっかり作って頂くよう、欠席している会員にも声かけをして頂いて今後のYEGを盛り上げて頂きたい」と、定例会への想いを述べました。

続いて挨拶に立った万田直前会長は「今後も社会情勢は大きく変化していく可能性がある。我々はその情報をいち早くキャッチし、どう自社企業に活かすのか。ピンチになる業態とチャンスになる業態もあると思う。そこに立ち向かうためにYEGネットワークがある。那覇YEGに入ったメリットを大いに生かして頂きたい。お互いに情報を共有し、持っているパワーをお互いに使い、高め合う連帯に繋げて欲しい」と、那覇YEGへの想いを熱く語っておりました。

委員会・事務局報告が行われた後、第一子が生まれた瑞慶覧副会長、結婚をした儀間 純君へ、サプライズでの慶弔金贈呈が行われました。二人はこれからのYEG活動と家庭の相互発展に決意を新たにしました。

企業PRでは琉球コラソンの水野 裕矢君より次回ホーム戦のPR、琉球治療院の林秀一君から那覇市安謝にて経営しているメディカルハーブカフェのPRがありました。

閉会の挨拶は渡慶次副会長「社会ではコロナにより色々な制限がある中、今年度は定例会を続けてリアルで開催出来ている。リアルで集まれる事をありがたく感じている。那覇YEGは可能性の宝庫。今後も定例会を盛り上げてくようご協力をお願いしたい」との言葉で、7月定例会定例の部を締めくくりました。



那覇商工会議所

那覇YEG 会員紹介

Naha Chamber of Commerce and Industry Youth Club



ハイサイ!
青年部

株式会社 リカーショップ新城



代表取締役 神谷 厚仁



リカーショップ新城は、最短 30 分で届く
酒屋さんの宅配注文を LINE ではじめました。

最初に貴社の紹介をお願いします。

弊社は 2016 年に、牧志のお酒屋さんとして 40 年余りに渡り親しまれてきた「旧 新城洋酒店」を事業継承し、現在若い世代が中心となって活躍しているが数十年の伝統もあるという特色を持ち合わせた酒販店です。オリオンビール総代理店として那覇市内を中心に飲食店様への配送を行っているのはもちろんの事、創業時から行っている、一般家庭・一般企業・その他様々なイベントなどへの配送にも力を入れております。国際通りの付近の好立地という条件を活かし、スピード配送・定休日なしで商品をお届け出来る事を強みとして地域のお客様に貢献していきたいと思っております。

那覇 Y E G に入会したきっかけをお願いします。

弟のように可愛がっているソニー生命保険株式会社の島袋大介に無理やり入会させられました(笑)

実際に入会してみたの感想をお願いします。

青年部ともあり若くてパワーのある会員さんが多く他業種な色々な方々のお話が聞けてとても刺激になっております。

仕事や個人的な事でPRしたい事があれば教えてください。

株式会社リカーショップ新城(沖縄県那覇市)は、日本初の LINE 公式アカウントから手軽にお酒や飲料品を注文、最短 30 分で届くクイックコマース事業を開始しました。LINE の公式アカウント内で呼び出す注文アプリが、LINE アプリ本体の機能と連動するため、配達先の情報のみで利用が可能。メールアドレスや電話番号などの登録は一切不要で手軽に利用できるものとなっています。また、LINE の公式アカウントを利用するので、お店の公式アカウント宛に細かい要望などをチャットで伝えることも可能です。

現在、那覇市内のほぼ全域が配達エリアとなっていて、エリアごとに配達所要時間や配達料金が細かく設定されているほか、当日や翌日の時間指定配達にも対応しています。利用開始は、リカーショップ新城の LINE 公式アカウントを友だち追加して、トークルーム(チャット画面) 下のバナーをクリックして注文アプリを立ち上げるだけです。決済方法はクレジットカード決済、ApplePAY (iPhone をご利用の方)、GooglePAY (Android 端末をご利用の方)に対応しています。とても便利で今までにないサービスを LINE 友達追加にてご利用ください ^_^

最後に大事にしている言葉などがあれば教えてください。

人のために

INFORMATION

株式会社リカーショップ新城

〒900-0013 沖縄県那覇市牧志3丁目11-14-1F

【営業時間】 10:00~25:00

【定休日】 年間2回(元旦・夏季研修時)

TEL : 098-863-4551



株式会社 沖繩映像センター



営業 玉城 悠



最初に貴社の紹介をお願いします。

設立 1980 年 5 月 1 日「命あるものは尽き、形あるものは壊れ、やがて万物はすべて消滅する。私たちは 21 世紀のこの沖縄を主体に、歴史、文化、自然そして人々の生活と風習に至るまでを映像で記録し永遠の命を吹き込み、遙かな未来へ託す」そんな会社です。

那覇 Y E G に入会したきっかけをお願いします。

社長の「行ってこい」という一声です。

実際に入会してみたの感想をお願いします。

お会いする皆様とても素晴らしい人格者で、早く私もこんな風になりたいと、ピンピン感じております。

仕事や個人的な事でPRしたい事があれば教えてください。

もの凄く仕事を欲しております。「やがて万物はすべて消滅する。」という社訓の最初の「物」にならないためにも、心より、声高らかに、言わせていただきます。仕事をください!

最後に大事にしている言葉などがあれば教えてください。

「今開いてますっ!」

INFORMATION

(株) 沖繩映像センター

〒900-0011 沖縄県上之屋1-18-36 5階

【営業時間】 00:00~24:00 【定休日】 無し

TEL : 070-4690-2029

